

ごみ集積所の「カラス被害」を防ぎましょう!

～きれいな街を保つため、4つのルールにご協力をお願いします～

最近、地域のごみ集積所で、カラスが生ごみを散らかす被害が発生しており、近隣の皆様の大きな迷惑となっています。
カラスは非常に賢く、少しの隙間や油断を見逃しません。
被害をなくすため、市民の皆様お一人おひとりの「正しいごみ出し」へのご協力をお願いいたします。



カラスを
寄せ付けない!

4つの徹底ルール

1 生ごみは「見えないように」包んで出す

カラスは「視覚(目)」でエサを探しています。
生ごみ(特に肉や魚など)は、水気をよく切ったあと、新聞紙やチラシ、不要な紙袋等で【完全に包んで】からごみ袋の「中心(奥深く)」に入れて外から見えないようにしてください。



2 ごみ出しの時間・曜日を厳守する

前日の夜や、指定時間より大幅に早く出すのは絶対にやめましょう。カラスにじっくりとエサを探す時間を与えてしまいます。必ず【収集日当日の朝 決められた時間まで】に出してください。

ごみ出し曜日・時間のチェックはアプリ「さんあ〜る」が便利です。資源回収日程や週ごとのウィークエンドリサイクル会場もお知らせしています。



ios

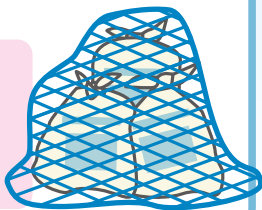


Android

3 防鳥ネットは「隙間なく、すっぽり」かける

ごみの上にネットをただ乗せるだけでは、くちばしでめくられます。

- ごみ全体を【下まで完全に包み込む】ように覆ってください。
- ネットの端は【重り】できっちり押さえてください。



4 はみ出し厳禁! ネット内に収める

ネットからごみ袋が一部でもはみ出していると、そこが集中攻撃されます。ごみが多い日は、奥から詰めてネットの内側に収めてください。



きれいなごみ集積所は、一人ひとりの意識から。

近隣の環境美化のため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



オオキンケイギク を駆除しましょう

オオキンケイギクは近年爆発的に増加している**特定外来生物**です。5月～7月にかけて、**黄色いコスモスに似た花**を咲かせることで知られています。

強靱でよく生息することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されていることがありました。

しかし、あまりに強く、いったん定着してしまうと従来の野草の生息場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまうため、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や栽培、譲渡などが原則禁止**されました。

オオキンケイギクとは？



↑ 参考
オオキンケイギクは
「特定外来生物」
- 環境省

駆除方法

- ① 根元から株ごと引き抜きましょう。
- ② 袋に入れて枯らしてください。種子や根を落とさないように袋を密閉して、その場で数日間天日にさらして枯らしてください。
- ③ 「燃やせるごみ」として出してください。(処分を目的とした運搬は可能です。)

※オオキンケイギクを掘げない・抑えるといった点では、刈り払いやその場での野積みも有効です。

土地の適正な管理にご協力をお願いいたします

最近 市役所には、

隣地の木が境界を
越えて伸びてきて
困っている。



秋になると草木が枯れ、
タバコの火等で火災に
ならないか心配。



草木が茂っていて、
見通しが悪くなり、
ポイ捨て等を助長する
環境となっている。



草木が繁茂し、虫等が
発生して困っている。



等の相談が数多く寄せられています。

皆様の所有地で、管理の行き届いていない土地はありませんか？

これからの季節予想以上に草木が早く成長する場合があります。

必要に応じて、草刈りや枝の剪定を行うか、個人での管理が難しい場合には、業者に依頼する等ご近所に迷惑をかけないよう、適正な土地の管理をお願いいたします。



表面	廃棄物対策課	22-0666		
裏面	上田市役所(本庁) 環境政策課	23-5120	真田地域自治センター 市民サービス課	72-0154
	丸子地域自治センター 市民サービス課	42-1216	武石地域自治センター 市民サービス課	85-2312